

市制への動き



発行所
向日町役場
京都府乙訓郡向日町大字寺戸小字中野20
電話京都 (931) 1111 (代表)
編集・向日町役場企画課

市制促進を決議

三万市制の特例を適用

町は京阪神間の縁のある近郊住宅都市として、人口増とともに目ざましい発展をたどり、都庁的な形態を整えてきました。

増加する人口は、昭和三十五年と昭和四十六年の十一年間に三倍の増加率を示し、昨年十月一日現在で行なわれた国勢調査では、三万六千九百八十八人、ことしの六月一日現在では、三万八千五百九十六人を数えています。

市制が話題に

人口の増加に伴って、乙訓郡では二昨年ごろから長岡町の人口が市制への人口要件五万人に近づく(国勢調査人口五万一千四百四十八人)との国会で議員提案により成立した「三万市制の特例措置(来年三月十一日までの時限)」の関係から、単独市制、合併市制が大きな話題になってきました。

本町も三万市制の特例措置によって、来年三月十一日までの間

は、単独市制が可能ですが、この時期をはずすと、将来人口の予測から見ても昭和五十二年ごろに人口が五万人を越えたと推定されます。

増加する人口は、昭和三十五年と昭和四十六年の十一年間に三倍の増加率を示し、昨年十月一日現在で行なわれた国勢調査では、三万六千九百八十八人、ことしの六月一日現在では、三万八千五百九十六人を数えています。

ここで話題の中心となっている点をおおげすと、①三町合併で市制人口規模十万人と京都府下では京都市につぐ自治市と同規模の市になる。②単独市制も長岡町は人口五万人以上であるので、いつでも単独市制が可能である。本町も単独市制が三万市制の特例措置の期限内は可能であり、長岡町と同等の条件である。③二点にまとめられます。

以上のように市制を施行する場合において、二つの方法があり、一つは合併によって広域行政を考へていくこと。また、一つは単独で市制を施行することによって

よりよい住民福祉の行政を行なっていくことです。

市制促進を決議

これらの思いついて、町議会の都市計画促進特別委員会(委員長木村繁雄)では、昨年四月から市制問題を検討してきましたが、五月十七日の委員会、三町合併による市制(広域行政が理想の姿であるという姿勢ではあるが、

「住民感情と歴史的な背景、過去の合併問題、庁舎の位置を過去におよび現在の状況によって判断してみると、三万市制の特例措置の期限内(来年三月十一日まで)には合併できる可能性は薄いので、単独市制の施行」という委員会の結論を賛成多数で決議されました。

第二回定例町議会は、六月十一日から六月十七日までの会期で開かれ、会期末の本会議において、「市制施行促進に関する決議案」が提出され、賛成多数で決議され

ました。なお、少数意見として、「単独市制よりメリットの大きい合併市制にもって行くべきである」という反対意見がありました。

市制の意義

町の状況は都市的形態が強く、行政規模や内容においても、町でありながら都市的な行政を堅持しているのが現状です。府下の同規模の市と比較してみても見劣りするとは思われませんが、市制を施行しても不自然ではなく、これを契機として「人間性豊かな町づくり」をさらに強力に推進し、大きく飛躍しなければならない重要な時点であると思われま

す。三万市制の施行ということとは、市という名称が尊いのではなく、市となるに際して住民の期待するもの(都市的施設、快適なサービスの充実であり、やがて立派な都市に発展することが約束され、住民の期待を満足させることができる行政への前進につながるものといえます。

市制については、以上のようなことで、今後、住民みなさんのご意向を尊重し、ご理解、ご協力を得ながら進めたく存じています。

郡内の動き

乙訓郡三町の町長、議長の非公式な会合が六月一日に大原野神社で開かれ、合併については各町とも理解があるので、今後なお一層の協力関係を深めて、懸案事項を逐次解決しながら進め、市制と合併は、三万市制の特例措置が時限法であり、期限内には合併の話し合いがつかない見通しであるため、当分の間は切り離して考えるという点で意見の一致をみました。また、長岡町長は六月定例町議会で「来年四月を目標に単独市制の施行」を表明しています。

府下では久世郡城陽町が市制施行を表明しています。

